

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	17
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴		有		
事務事業名	乳幼児・学童歯科保健事業					
予算科目	4 款 1 項 6 目					
予算事業名	歯の健康対策費					
総合計画での位置づけ	安心な子育て環境をつくる					
担当課	健康課	担当課長	大嶋 昌広			
事業担当者	持松 可奈子		一次評価者	今村 春美		
事業の性格	法定事務					
法令根拠等	健康増進法					
事業の対象	乳幼児から中学生					
事業の目的	乳幼児期からフッ化物を使い、むし歯になりにくい強い歯をつくるとともに、ブラッシング指導を始めとした、歯の衛生教育を通して、生涯を通じて歯の健康状態を向上させる。					
実施期間	開始年度	平成 59 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	乳幼児期から歯科健診、ブラッシング指導およびフッ素塗布を定期的に行うことで保護者の意識付けを図っている。フッ素洗口は幼稚園、保育園、小学校で、ブラッシング指導においては中学校まで継続して実施している。 また、学校歯科医、九州大学、学校、幼稚園、保育園と歯科保健連絡会を行い、事業の評価と内容の検討を定期的に行っている。					
目的達成の指標	12歳の永久歯の一人当たりむし歯保有数					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	本	0.5	0.5	0.5	0.5
実績	本	0.57	0.33			
指標設定の考え方	久山町の歯の健康づくりの目標の一つに「12歳児の一人当たりむし歯保有数を0.5本以下に」と掲げているため。					
事業実施時懸案事項等	学童については、むし歯というよりも歯肉の炎症が多いという現状がある。さらに保護者にも仕上げ磨きの必要性など情報提供を行っていく必要がある。					
事業実施時懸案事項対応等	フッ素を用いたむし歯予防活動は家庭や関係機関の協力を得て、乳児から中学生まで継続して実施することができている。 また歯肉の炎症については、ブラッシング指導を行いセルフケアの向上を図る必要がある。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 433 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.33	0.39	0.39	0.39
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,425	2,946	2,783	2,783
事業費	直接事業費	1,472	1,400	1,333	1,333
	人件費	2,425	2,946	2,783	2,783
	合 計	3,907	4,346	4,116	4,116
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,907	3,882	4,116	4,116
	合 計	3,907	3,882	4,116	4,116

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	1,472	1,400	1,333	1,333	1,333
実 績	1,472	1,483			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
幼児歯科健診受診者数	人	300	300	340	
		297	342		
フッ化物洗口実施者	人	750	872	879	
		749	872		
園児ブラッシング指導数	人	181	254	246	
		181	254		
学童ブラッシング指導数	人	326	402	380	
		326	402		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 436 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.33	0.39	0.04	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,371	2,946	315	
事業費	直接事業費	1,472	1,400	1,483	
	人件費	2,371	2,946	315	
	合 計	3,824	3,882	3,908	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,824	3,882	3,908	
	合 計	3,824	3,882	3,908	

実施備忘録

自己評価	評価者	持松 可奈子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

乳幼児期から中学卒業まで継続して歯の健康づくりに取り組むことで、子どもや保護者への意識付けを図ることができている。
また、学校歯科医、九州大学歯学部、養護教諭、幼稚園、保育園、歯科衛生士と町の歯科保健事業の評価や方法の検討を行うことで、円滑に事業を実施することができている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和元年度の12歳児のむし歯保有数は0.33本と目標を達成している。
乳幼児期から中学生までには継続した歯の健康づくりに取り組んでいるが、中学校卒業以降は介入が困難となるため、小学校、中学校のころから、セルフケア力を高めるための取り組みを学校と検討していく必要がある。
また、感染症予防に対応した事業の方法を関係機関と検討していく必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	今村 春美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		5	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		4	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		4	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		4	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

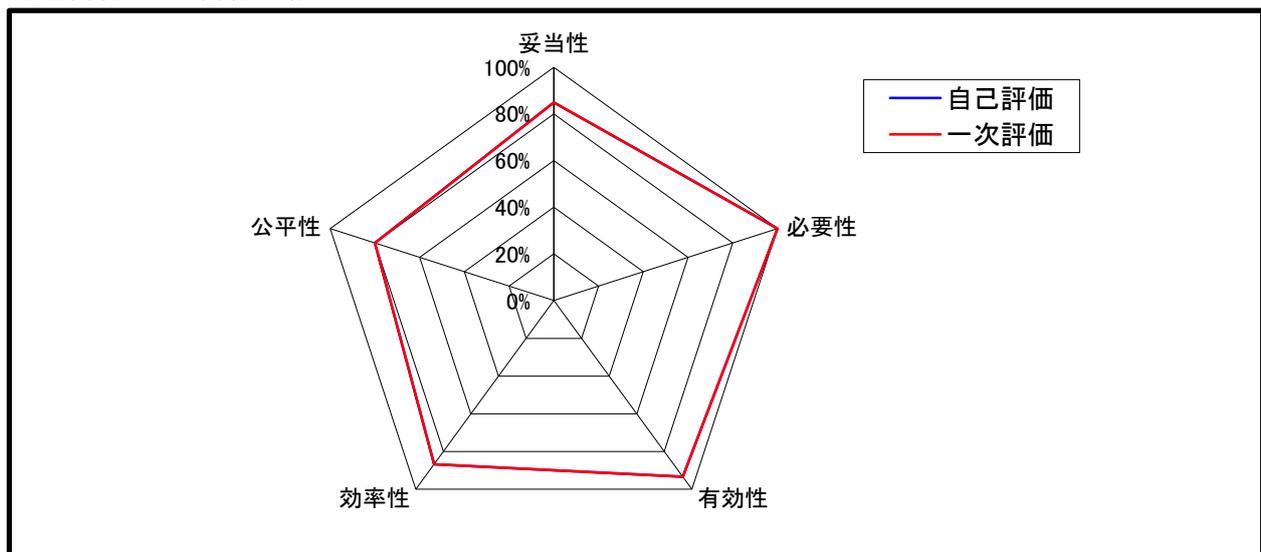


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

乳幼児期から中学校卒業まで歯の健康づくり事業に取り組んでおり、学校歯科医、九大歯学部、養護教諭、幼稚園、保育園、歯科衛生士、教育委員会と十分な連携を図ることができている。
 中学校卒業以降の関わりが難しくなるため、生徒自らが口腔の健康管理ができるように、学校と連携して歯科健康教育等を進める必要がある。
 充実した取組とこれまでの成果を町内外にPRしていく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	大嶋 昌広
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

子どもの虫歯予防及び早期の治療につながっている。また、その後の歯の健康に対する意識付けにもなっていると考えられるので事業を継続していく。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--